

大規模災害に備えて～災害時情報の活用～

平成29年度 「防災とボランティア週間」講演会

「防災とボランティアの日（1月17日）」及び「防災とボランティア週間（1月15日～21日）」は、阪神・淡路大震災を契機に、災害時におけるボランティア活動及び自主的な防災活動についての認識を深め、災害への備えの充実強化を図ることを目的に設けられました。

日時

平成30年 1月16日（火）
13：30～16：00（開場13：00）

場所

国民會館 武藤記念ホール

定員300名
参加無料
要事前申込

プログラム

- | | | |
|------|-------------|--|
| 開会挨拶 | 13:30～13:40 | 国土交通省 近畿地方整備局 企画部長 井上 智夫
気象庁 大阪管区气象台 気象防災部長 横田 寛伸 |
| 講演 | 13:40～14:40 | 「南海トラフ地震と地震津波情報の活用について」
大阪管区气象台 気象防災部 地震情報官
菊田 晴之 氏 |
| | 14:40～14:55 | 休憩（15分） |
| | 14:55～15:55 | 「SNS等を活用した災害情報の収集について」
国立研究開発法人 情報通信研究機構（NICT） 上席研究員
大竹 清敬 氏 |
| 閉会挨拶 | 15:55～16:00 | 一般社団法人 近畿建設協会 理事長 霜上 民生 |

アクセス

「国民會館 武藤記念ホール」
大阪府中央区大手前2-1-2
国民會館住友生命ビル12階
TEL 06-6941-2433

- 地下鉄（谷町線）天満橋駅下車3番出口（大阪城方面出口）から谷町一丁目交差点東へ徒歩3分
- 京阪電車天満橋駅東出口下車
谷町筋を南へ、谷町一丁目交差点東へ徒歩6分



主催：国土交通省 近畿地方整備局
気象庁 大阪管区气象台
一般社団法人 近畿建設協会



CPDプログラム
認定番号：JSCE17-1280
単位数：2.3

講演概要

「南海トラフ地震と地震津波情報の活用について」

南海トラフの地震が発生した場合、強い揺れ、津波、長周期地震動により広い地域で被害が発生することが想定されている。気象庁では地震津波情報を発表しており、平成29年11月「南海トラフ地震に関連する情報」の提供を開始した。地震・津波から身を守るため、地震津波情報とその改善の内容及び情報の活用について解説する。

「SNS等を活用した災害情報の収集について」

過去の災害対応における振返り等において、つねに情報の重要性が論じられ、情報収集の方法は、技術進歩に伴い多様化している。国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）では、対災害SNS情報分析システム（DISAANA）や災害状況要約システム（D-SUMM）を開発、試験運用しており、その活用等について解説する。

講師のご経歴

■大阪管区気象台 気象防災部 地震情報官 菊田 晴之 氏

1985年 清水測候所足摺分室採用

気象庁地震火山部、東京、大阪、水戸・横浜・名古屋の気象台で地震火山・気象業務に従事
2017年 現職

■国立研究開発法人 情報通信研究機構（NICT）上席研究員 大竹 清敬 氏

2001年大学院修了後、ATR音声言語コミュニケーション研究所。2006年より情報通信研究機構。2011年より内閣府総合科学技術会議へ行政実務研修員として出向。2012年復帰。自然言語処理、音声言語処理の研究開発に従事。博士（工学）。

申込方法・問合せ先

<申込締切：平成30年1月10日（水）>

■申込方法：

①WEBの場合：（一社）近畿建設協会のHP（<http://www.kyokai-kinki.or.jp/>）の「防災とボランティア週間 講演会」からお申込下さい。

②FAXの場合：下記の参加申込書に記載のうえ、FAX（06-6942-3933）で送信下さい。

■問合せ先：（一社）近畿建設協会 事業管理部 阿部・川西

TEL：06-6941-5988 FAX:06-6942-3933

E-mail:abe-kyoko@kyokai-kinki.or.jp、kawanishi-hitoshi@kyokai-kinki.or.jp

参加申込書

- 以下の参加申込書に必要事項をご記入の上、切り取らず、このままFAX番号（06-6942-3933）まで送信下さい。
- 締切は<平成30年1月10日（水）>となっております。（定員になり次第締め切らせていただきます。）

氏名	フリガナ
氏名	フリガナ
氏名	フリガナ

連絡先	
TEL	
FAX	
e-mail	

*記載頂いた個人情報、当講演会以外で利用することはありません。

*FAXまたはメールで受付番号をお知らせします。